

5.9 直接経済被害額

直接経済被害額は、建物被害、ライフライン被害、交通施設等の被害による経済被害額について算出を行う。

5.9.1 建物被害による被害額

建物被害による直接経済被害額は、建物被害数量に基づき直接経済被害額を算出する。

(1) 予測手法

建物被害による直接経済被害額は、建物被害数量に被害の復旧に必要な費用（原単位）を乗じて直接経済被害額を算出する。

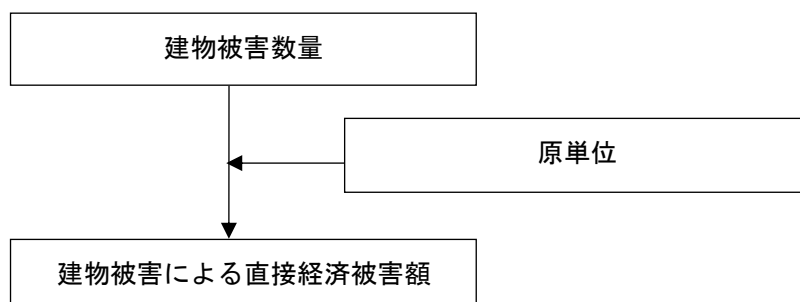


図 5.9.1 建物被害による直接経済被害額予測フロー

(2) 使用データ

- ①建物被害予測結果
- ②建築統計年報
- ③国勢調査、「損失額の合理的な計算方法について」：国税庁
- ④経済センサス、「治水経済調査マニュアル案」：国土交通省

(3) 予測式

建物被害

$$(\text{直接経済被害額}) = (\text{被害量}) \times (\text{原単位})$$

その他償却資産・棚卸資産

$$(\text{直接経済被害額}) = (\text{建物被害率}) \times (\text{償却・在庫資産評価額})$$

5.9.2 ライフライン被害による被害額

ライフライン被害による直接経済被害額は、ライフライン被害数量に基づき直接経済被害額を算出する。

(1) 予測手法

ライフライン被害による直接経済被害額は、ライフライン被害数量に被害の復旧に必要な費用（原単位）を乗じて直接経済被害額を算出する。

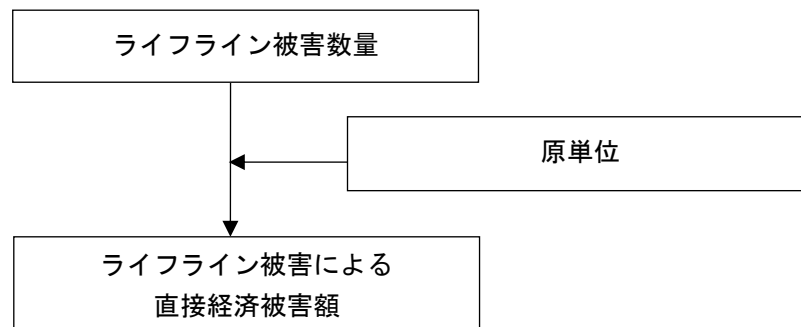


図 5.9.2 ライフライン被害による直接経済被害額予測フロー

(2) 使用データ

- ① ライフライン被害予測結果
- ② 阪神・淡路及び東日本大震災復旧額資料
- ③ 電力事業者、都市ガス事業者の復旧額資料

(3) 予測式

$$(\text{直接経済被害額}) = (\text{被害量}) \times (\text{原単位})$$

5.9.3 交通施設等の被害による被害額

交通施設等の被害による直接経済被害額は、交通施設等の被害数量に基づき直接経済被害額を算出する。

(1) 予測手法

交通施設等の被害による直接経済被害額は、交通施設等の被害数量に被害の復旧に必要な費用（原単位）を乗じて直接経済被害額を算出する。

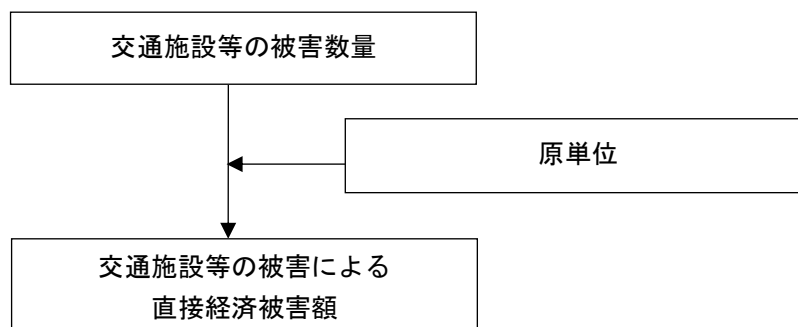


図 5.9.3 交通施設等の被害による直接経済被害額予測フロー

(2) 使用データ

- ①交通施設等の被害予測結果
- ②産業廃棄物被害予測結果
- ③阪神・淡路及び東日本大震災復旧額資料
- ④各施設管理者の復旧額資料

(3) 予測式

$$\begin{aligned} \text{（交通施設等の被害による直接経済被害額）} &= \text{（被害量）} \times \text{（原単位）} \\ \text{（災害廃棄物の被害による直接経済被害額）} \\ &= \text{（災害廃棄物発生量）} \times \text{（トンあたり処理費用）} \end{aligned}$$

5.9.4 直接被害額の算出結果

以下に3ケース（季節時間帯別）について、直接経済被害額の算出結果を示す。

表 5.9.1 直接経済被害額（億円）

区分			夏12時				冬18時				冬深夜				
			建物被害額	ライフライン被害額	交通施設等の被害額	計	建物被害額	ライフライン被害額	交通施設等の被害額	計	建物被害額	ライフライン被害額	交通施設等の被害額	計	
津軽地方	東青地域	青森市	12,000	970	1,400	14,000	12,000	970	1,400	15,000	12,000	970	1,400	14,000	
		平内町	360	20	220	600	400	20	220	630	400	20	220	630	
		今別町	170	*	20	190	170	*	20	190	170	*	20	190	
		蓬田村	290	10	20	330	300	10	20	330	300	10	20	330	
		外ヶ浜町	620	20	50	680	620	20	50	690	620	20	50	690	
	中南地域	弘前市	1,400	520	90	2,000	1,800	520	90	2,400	1,600	520	90	2,200	
		黒石市	750	80	30	860	780	80	30	890	780	80	30	890	
		平川市	450	80	30	560	510	80	30	610	510	80	30	610	
		西目屋村	*	*	*	10	*	*	*	10	*	*	*	10	
		藤崎町	280	20	20	320	330	20	20	370	330	20	20	370	
		大鱈町	640	20	40	700	640	20	40	700	640	20	40	700	
		田舎館村	170	20	10	210	190	20	10	220	190	20	10	220	
		五所川原市	300	110	30	440	380	110	30	520	380	110	30	520	
	西北地域	つがる市	210	50	20	280	300	50	20	370	300	50	20	370	
		鱒ヶ沢町	50	20	20	90	50	20	20	90	50	20	20	90	
		深浦町	30	10	50	80	30	10	50	80	30	10	50	80	
		板柳町	130	30	10	180	160	30	10	210	160	30	10	210	
		鶴田町	20	30	*	60	40	30	*	70	40	30	*	70	
		中泊町	140	10	10	160	150	10	10	170	150	10	10	170	
		南部地方	下北地域	むつ市	4,300	160	630	5,100	4,600	160	630	5,400	4,300	160	630
大間町				300	10	120	440	300	10	120	440	300	10	120	440
東通村	560			20	80	660	560	20	80	670	560	20	80	670	
風間浦村	380			10	40	430	390	10	40	440	390	10	40	440	
佐井村	150			*	10	160	150	*	10	160	150	*	10	160	
上北地域	十和田市			170	200	200	570	470	200	200	870	310	200	200	710
	三沢市		900	140	60	1,100	1,200	140	60	1,400	890	140	60	1,100	
	野辺地町		280	10	160	450	300	10	160	470	300	10	160	470	
	七戸町		170	30	20	220	500	30	20	550	270	30	20	320	
	六戸町		140	30	10	180	350	30	10	400	170	30	10	220	
	横浜町		70	30	20	110	90	30	20	130	90	30	20	130	
	東北町		290	30	40	360	470	30	40	530	440	30	40	510	
	六ヶ所村		700	40	220	950	780	40	220	1,000	760	40	220	1,000	
	おいらせ町		2,200	60	170	2,400	2,300	60	170	2,500	2,200	60	170	2,400	
	三八地域		八戸市	18,000	840	2,700	21,000	19,000	840	2,700	23,000	17,000	840	2,700	21,000
三戸町			100	20	10	130	100	20	10	130	100	20	10	130	
五戸町			350	40	20	410	360	40	20	420	360	40	20	420	
田子町			50	10	*	60	70	10	*	80	70	10	*	80	
南部町			930	10	50	990	930	10	50	990	930	10	50	990	
階上町		320	30	30	370	370	30	30	420	320	30	30	370		
新郷村	30	10	*	40	60	10	*	70	60	10	*	70			
合計			48,000	3,800	6,600	58,000	53,000	3,800	6,600	63,000	49,000	3,800	6,600	59,000	

注) 地域別の集計では、マクロの被害を把握する目的であり、数値はある程度幅をもって見る必要がある。そのため、以下のように数値を表示した。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(数値の表示方法) : 「-」は、該当無し(0)、「*」は、わずかな被害(5未満)、「5以上1000未満」は、一の位を四捨五入、「1000以上1万未満」は、十の位を四捨五入、「1万以上」は百の位を四捨五入